

第 65 回 関東地区高等学校 PTA 連合会大会 埼玉大会 参加報告



開催日：令和元年 7 月 12 日(金)、13 日(土)

会 場：大宮ソニックシティ

参加者：高岡校長先生、田村後援会会長、成田 PTA 会長
勝野、松前、橋本、藤崎、山下、高橋

第 65 回関東地区高等学校 PTA 連合会大会 埼玉大会に出席しました。この大会には関東 6 県と山梨県から約 2300 人が参加し、1 日目は全体会、2 日目は分科会が行われました。

[全体会] 7 月 12 日

アトラクション 大宮光陵高等学校 管弦楽団、松伏高等学校 合唱部、
熊谷高等学校 PTA コーラス「コールあかいらか」、新座高等学校 ダンス部

記念講演 「夢が生きる力になる」 講師：向井亜紀氏（タレント）

(要旨) 一女 0G の向井さんは、子宮頸がんによる子宮全摘出で 16 週の小さな命を失うつらい経験をされました。心身共にどん底の入院生活をされていた時、別のがん患者さんの一生懸命に生きようとする姿に心を動かされ、前向きに治療を受ける決心をされたそうです。向井さんはこの経験から、前向きに生きるためには、自分の胸に描き出されるスクリーンに、はっきりと詳細に明るい未来を映し出すことが大切だと実感されたそうです。また、将来自分の気持ちがぺちゃんこにつぶれてしまった時に、胸のスクリーンにどんな映像を映し出せたら力が湧いてくるのか、普段からイメージすることが大事だとのこと。また、親として、子どもが胸のスクリーンにどんなヴィジョンを映し出せたらよいかを意識しながら、子どもと接することが肝要である、とお話されていました。

[分科会] 7 月 13 日

本校は、二日目は第 1 分科会「学校教育と PTA」の運営と第 2 分科会「進路指導と PTA」に参加しました。

以下第 2 分科会の内容を紹介します。

茨城県立潮来高等学校「潮来高校 PTA 活動 10 年のあゆみ」

創立 110 周年を迎えた潮来高校の PTA は、ボート愛好者が集う「水郷潮来シティレガッタ大会」に PTA 選抜チームで出場したり、地元の祭礼や花火大会で巡視を行ったり、積極的に校外でも活動しています。学校と一体となった PTA が地域社会にとけ込み、地域総がかりで子ども達を育てることで、子どもたちに地域から大切にされているという気持ちを育ませ、将来は次世代を大切にする側になっていってほしいという願いを込めて、PTA の活動をされています。



第 1 分科会で開会の言葉を述べる田村後援会会長

栃木県立真岡高等学校「^{しせいそくだつ}至誠惻怛の進路サポート～日本一熱い男子高生の進路実現を通して～」

創立 120 周年を迎えた真岡高校は、勉学、部活、学校行事に全力で取り組む男子校です。保護者は 15 の支部に分かれ活動しています。支部総会後の全体会では、前年の大学入試結果をもとに編集された進学資料で勉強会を行い、先生と保護者が一体となって生徒の将来を考えます。また、2 年次には、生徒が進みたい学部についての探究活動があり、今年度は保護者もそれぞれの道の専門家としてサポートする予定だそうです。

両校とも、子ども達の大切な 3 年間で充実したものとなるように、PTA は学校と目的を共有し、信頼し合いながら活動されていることがわかりました。私たちも学校と連携し、一女生達の成長を支えていきたいという思いを強くしました。

(文責 本部)

